

伊豆の国市立萠山小学校 発達通級指導教室「にじ」



発達通級指導教室「にじ」(以下、にじ教室)は、気になるあらわれが見られる子が、通常学級に在籍しながら、週1~2時間、その子に合った活動をする場です。「人と上手にコミュニケーションを取れるようになる」「感情をコントロールする力を高める」「自分に合った学習の仕方を学ぶ」「体を思うように動かせるようになる」など、その目的や内容は、子どもによってそれぞれ異なります。

にじ教室は、子どもへの指導や支援をするだけではありません。保護者の方へのサポートや、学級担任との連携も大切にしています。

教室の紹介



<にじ教室前の廊下掲示の様子>

子どもの気になるあらわれについて、主な原因などを、掲示物にてわかりやすく紹介しています。

<にじ教室のスローガン>

にじ教室は、学級担任、保護者の方と協力し、子どもの「安心・自信・笑顔」の回復につながるような指導、支援を行っています。



勉強がむずかしい、運動は苦手、友達とうまく付き合えないな〜。

もしかしたら...、からだ「体」をうまくつかえていないかも...!?

自分では感じづらい「3つの感覚」が成長のカギです!

触覚
さわるとき、さわられるときに感じる。(特に、首すじや手足など)

前庭覚
姿勢の維持・調節、目の動きなどにかかわる。

固有覚
手足や体の動きを感知する。(体を動かす、ポーズをとる、物をもつなど)

にじ教室では、子どもの気になるあらわれについて、感覚統合の視点で捉え、指導にあたっています。



<待合室の様子①>
保護者の方の待合室です。奥には学習室が隣接していて、マジックミラー越しに指導の様子や子どもが活動する姿を、実際に見ることができます。



<待合室の様子②>
保護者の方がソファーに腰掛け、ゆっくりくつろぐことができる空間です。子育てに関する本や雑誌を見て過ごされる方も多いです。小さなお子さんを連れての参観も可能です。



<学習室の様子①>

ここでは、主に、自分に合った学習の仕方や感情のコントロール、気持ちの伝え方などについて学びます。防音対策を施し、静かな環境を確保しています。

<学習室の様子②>

社会性を育むための簡単なゲームや、自分の考えを相手に伝える活動などでは、保護者の方にも参加していただき、親子で学べるようにするなど、活動の内容を工夫しています。



<プレイルームの様子>

学習室の隣にあるプレイルームでは、さまざま器具を使い、遊びながら体を動かす活動を通して、手足の使い方や力加減、バランス感覚などを身に付ける指導をしています。



詳しいことを知りたい方は、
伊豆の国市教育委員会
[学校教育課](#)へご連絡ください。

TEL:055-948-1444